

第4回ミノカモ学生演劇祭

参加団体募集のお知らせ

学生みなさんの「創作劇と舞台発表の機会を応援したい」という趣旨のもと
ミノカモ学生演劇祭がスタートして今年で4年目になりました。
東海エリアから3大学、北九州から1大学の参加で豊かに交流した昨年度に引き続き、
今年も『第4回ミノカモ学生演劇祭』を計画しています。

この演劇祭の最大の特徴は、

「ミノカモで書いて」
「ミノカモで発表する」

というスタイルです。
このユニークな試みのためには、皆さんには2回、
岐阜県美濃加茂市に足を運んでいただき、合宿していただくことになります。

まず、今年の12月初旬に2泊3日の日程で、
美濃加茂を題材にした書き下ろし新作短編のための、取材＆勉強会に参加していただきます。
ここでは美濃加茂市内をツアーで巡り、町並みを散策しての取材と、
日本劇作家協会東海支部の協力のもと、劇作家・刈馬カオスさんによる劇作ワークショップを行います。
その他、参加大学同士の交流会も計画しています。

そして、それぞれの学校に持ち帰り、執筆＆稽古を重ねてもらい、
翌年2016年の3月初旬、やはり2泊3日の日程で、
各集団が作り上げた20分の短編作品を連続上演していただくものです。
上演後には審査、講評会を行い、ささやかながら1等賞には賞金も。

学生時代にしか持てない豊かな時間を駆使して。
合宿でしか味わえない、濃密な交流を体験してみませんか？
この経験が、今後の皆様の活動の刺激になればと願います。
この大胆な企画には、皆さんのポジティブな参加が必要不可欠です。
まずは以下の詳細をお目通しいただければ幸いです。

2015年7月吉日　みのかも文化の森

<募集要項>

①美濃加茂取材&『刈馬カオス・戯曲ワークショップ』(詳細は後日発表します)

平成27年12月4日(金)～6日(日)

「みのかも文化の森」にて

＊金曜は夕方集合、詳細は順次掲載します。

＊各集団から代表2名が参加

この合宿後、作品の創作費援助として一律15万円※ を、お渡しいたします。ただし、これには舞台に関わる大道具、小道具、衣装などの製作実費、2回の移動・運搬に関する交通費、食費などを含みます。なお、劇場使用料、宿泊費、情報宣伝費などは主催者側が負担します。

※源泉徴収が発生します。(凡そ10%ほど)実際の支給額は源泉を差し引いた金額になります。

※契約書にサインを頂くことになります。

※契約書・請求書が届いてから支払いまでの期間に1ヶ月ほどかかります。

②『ミノカモ学生演劇祭(短編連続上演会)』

平成28年3月12日(土)、13日(日) ※11日(金)に劇場入り・仕込みになります。

「美濃加茂市文化会館」にて

＊土日に1ステージずつ公演。前日の金曜集合。2泊3日の合宿。詳細は次頁以降に。

＊各集団から役者、スタッフ合わせて8名以内。

【参加条件】 大学・短大・専門学校等の学生演劇サークル。①②の両日程に参加が可能で、オリジナルの短編作品を書く意欲があること(詳細は以降参照)。

【募集団体数】 4団体(応募多数の場合は書類審査あり)

【募集締切】 平成27年8月28日(金) ※消印有効

【申込方法】 添付の申込用紙を郵送、FAX、もしくは以下のアドレスにメール送信してください。
<museum@forest.minokamo.gifu.jp>

【参加人数】 ①戯曲ワークショップ 団体ごとに原則2名1組。

②短編連続上演会 出演者＋スタッフで上限8名。

※上演作品は20分以内の短編です。もちろん一人芝居や少数の作品でも 構いません。スタッフに関しては後でも触れますが、最低、演出1名、音響オペレーター1名程度でも公演をしていただけます。

【演劇祭賞】 「ミノカモ学生演劇祭・大賞」1作品を選定。賞状、副賞として賞金5万円

※得点は観客投票＋審査員票で選定します。審査員は現時点では未定です。

【その他】 記録のための上演のビデオ撮影・写真撮影等を行います。

主 催 ミノカモ学生演劇祭実行委員会、美濃加茂市
共 催 日本劇作家協会東海支部

【お問合せ】 みのかも文化の森
電話 0574-28-1110 (担当:村瀬)
在地 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1

ミノカモ学生演劇祭・短編連続上演について（3月）

※作品は原則**20分以内の短編**です。上演順は直前に決定します。

※上演会は一般市民、演劇関係者を観客に迎えた連続上演になりますから、その性格上、**以下のような特殊性**が考えられます。台本の作成や構想の段階から、ある程度の覚悟、イメージをしていただければ幸いです。

<照明について>

各劇団ごとに吊り替えはできませんので、ある程度の共通プランで進行します。作品が固まった時点で（1～2月のどこか）基本的なプランを出していただき、プロの照明家が共用の仕込み図面を作成します。あまり凝ったことは出来ません。例えば単独サスが2つまで、とか、ソースフォーのネタはリーフのみ、とかといった感じです。その他は個別に相談させていただきます。なお、実際の照明オペは主催者側で依頼したプロの方です。現場でブロッキングからお付き合いします。これも経験の一つだとお考えください。もちろん各集団の照明スタッフが付き添ったり、出来る範囲でお手伝いいただいたりするのを禁止するものではありません。

<音響について>

一応、プロの音響家が着きますが、照明ほど会館機材に記憶回路的なナイーブさがないので、ぜひ集団からオペレーターを出していただき、音源を持ち込んでいただきたいと思います。音源ソフトの種類などは、12月のワークショップ時点で確認します。何曲使われても構いませんが、**著作権使用に関する問題**は集団側で処理しておいて下さい。

<舞台美術、大道具について>

連続上演なので舞台転換に掛けられる時間は限られています。大がかりなパネル建て込みなどはご遠慮ください。共通舞台として、**4間半四方**の平台をパンチ引きの状態で想定しております。置き道具中心、プラス吊もの程度の空間をイメージしてください。もちろん抽象的舞台美術も歓迎です。また、次の舞台への影響も考え、例えば長時間の掃除が必要な「降らせモノ」などもお断りします。これまた構想が固まった時点で各自ご相談ください。原則的に**火気や水の使用は禁止**です。

<プロジェクター使用について>

会館にも備品としてありますが、出来る限り持込をお願いします。操作や調整に現場で時間がかけられないからです。また専用のオペレーターをご準備ください。一昨年は5校中3校が使用し、安易な方法として批判的にもなっていました。現場でも結構時間を取られます。効果を十分検討したうえで、手間隙も覚悟してご使用ください。

<宿泊について>

12月は文化の森で合宿ですが、3月は地元の宿泊施設に宿泊です。予算上、食事は出ませんが、入浴は不自由ないと思います。上限8名です。

以上、長々と書き連ねましたが、ざっくりご理解いただけたでしょうか？ 学生の皆さんの主体性に期待した、全国的にも例をみない新しい演劇祭ですそのプロデュースの経験も含めて、丸ごと美濃加茂発の芝居作りに参加いただけたらと思います。まだまだ未定の事もありますが、疑問点は気楽に下記までお問い合わせください。ぜひ奮ってご参加いただければと思います。ご検討いただければ幸いです。

●申し込み・お問い合わせ先

みのかも文化の森

岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1

電話0574-28-1110（担当：村瀬）

第4回ミノカモ学生演劇祭参加申込書

開催日程

ワークショップ

と き 平成27年12月4日（金）～6日（日） ※3日間

と ころ みのかも文化の森・美濃加茂市文化会館ほか

ミノカモ学生演劇祭

と き 平成28年3月11日（金）～13日（日） ※3日間

と ころ 美濃加茂市文化会館

学校名（ふりがな）	()	
劇団名（ふりがな）	()	
代表者	住所	
	氏名（ふりがな）	
	電話	
	e メールアドレス	
連絡先 (代表者と同じ場合は不要)	住所	
	氏名（ふりがな）	
	電話	
	e メールアドレス	
団員名簿		
プロフィール		
公演実績 PR事項		
備 考		

お問い合わせ ミノカモ学生演劇祭実行委員会
美濃加茂市文化振興課
岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1
電話 0574-28-1110 （担当：村瀬）